

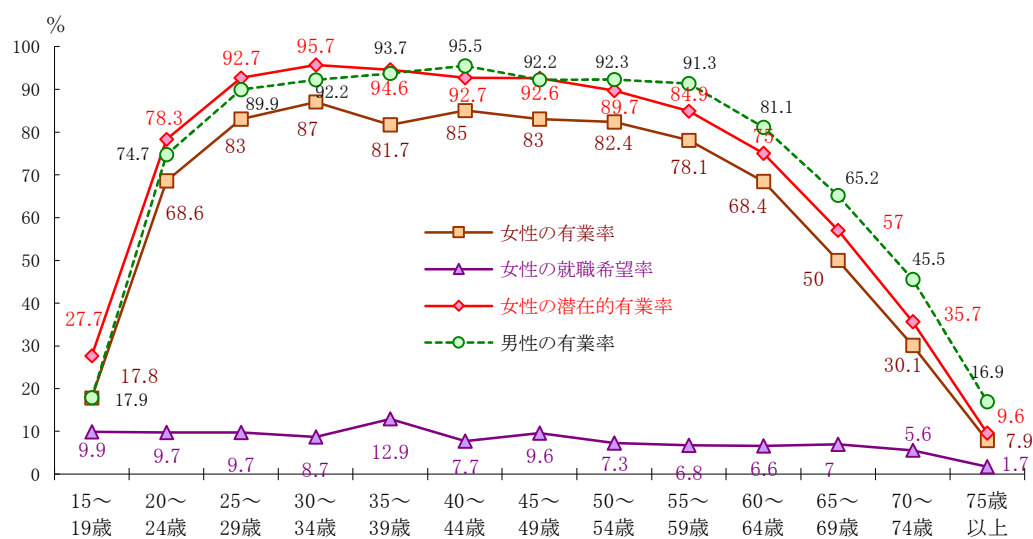
（基本方向3）女性が活躍し、男女がともに参画する社会づくり

重点目標(7)女性の活躍推進と男性の意識改革・行動変革

①有業率等の状況

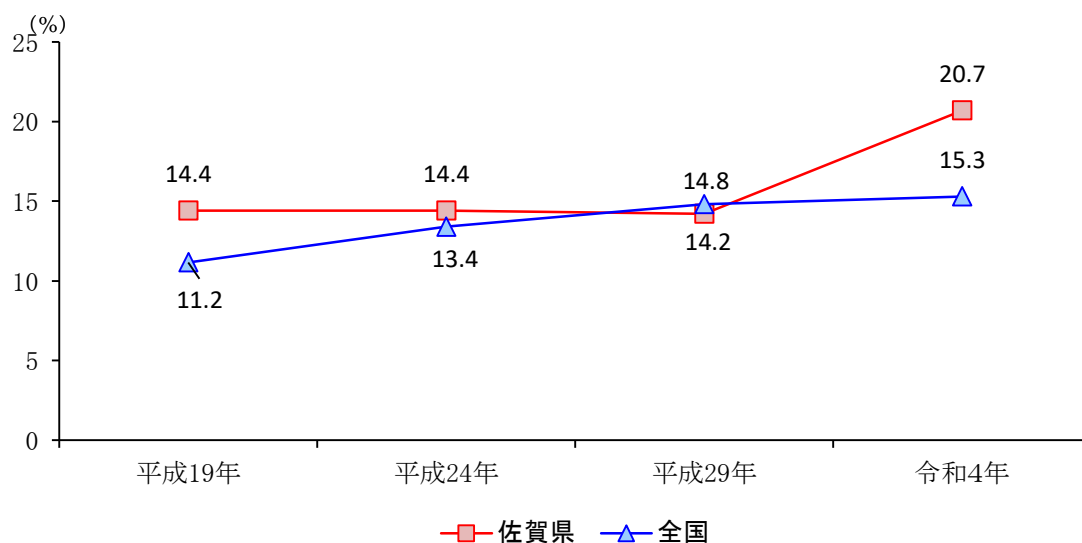
有業率を年齢階級別にみると、男性は25歳から59歳までのすべての年齢階層で大きな変化は見られません。女性は「35～39歳」で81.7%と前後の年齢階層（「30～34歳」、「40～44歳」）より若干低くなっています。前回調査（平成29年）から女性の「30～34歳」の有業率が4.7ポイント上昇した一方、「35～39歳」の有業率が0.7ポイントの上昇にとどまり、M字型の谷は深くなっています。女性の就業希望率をみると、「35～39歳」で最も高くなっており、就業希望率を有業率に加えた潜在的有業率では、男性の有業率に近づいています。

図表3-1 年齢階級別有業率(佐賀県)



資料:総務省「令和4年就業構造基本調査」

図表3-2 管理的職業従事者に占める女性の割合(佐賀県・全国)



* 管理的職業従事者(会社役員、管理的公務員等)

資料:総務省「就業構造基本調査」